

評価項目及び評価基準(小規模多機能型居宅介護)

1 法人の運営状況		
項目番号	評価項目	評価基準
(1)	法人の基本的運営状況	法人の運営状況が、当該事業を運営するにあたり適正かつ十分な条件を有するものであるか。また、法人の代表者は、十分な知識及び経験を有する者であるか。
(2)	運営実績・経験	当該事業をはじめ、介護保険事業において十分な運営実績及び経験を有しているか。
2 経営の安定性・継続性		
項目番号	評価項目	評価基準
(1)	法人の経営状況	経営状況が良好であり、当該事業の運営に支障がないか。
(2)	①収支計画	事業開始後の収支見込は適切か。
	②建設及び運営資金の確保状況・人員配置の適正	事業所の建設及び運営に必要な資金について、その調達方法など資金計画が確実であるか。また、借入金がある場合は、償還が確実に履行される見通しがあるか。人員配置は適正か。
(3)	整備用地及び建物の確保	整備用地及び建物の確保が確実に見込まれるものであるか。
(4)	事業スケジュール	日程及び開設までの職員採用・研修計画が具体的に示されており、実現性のある計画となっているか。
3 施設運営の考え方		
項目番号	評価項目	評価基準
(1)	サービス提供の基本方針	質の高いサービス提供に向けた取り組みが期待できるか。
(2)	「通い」「泊まり」「訪問」各サービス提供方法の考え方	利用者の心身の状況に応じ、自主性を保ち意欲的に生活を送れるよう、通い・訪問・泊まりを組み合わせたサービスを提供し、又は一人ひとりに応じた支援を行う方針であるか。
4 利用者への対応		
項目番号	評価項目	評価基準
(1)	利用者の要介護状態の軽減等への取り組み	利用者の要介護状態が軽減するための工夫についての具体的な取り組みがあるか。
(2)	利用者の人権保持、虐待防止対策	身体拘束は行わない等利用者の人権保持、及び虐待防止や虐待対応に対する基本的な考え方や具体的な取り組みがあるか。
(3)	危機管理体制、安全対策	火災や津波、大雨、土砂災害等の天災、誤嚥や転倒など日常的な事故、食中毒及び感染症等の発生等非常時の危機管理に関する基本的な考え方や発生防止の具体的な取り組みがあるか。
(4)	利用にかかる利用者負担費用の設定根拠	利用にかかる食費・宿泊費等は、適切な価格設定となっているか。また、料金の設定根拠は適正であるか。
5 地域・家族・関係機関との連携体制		
(1)	地域や家族との協働・交流、地域貢献、町事業への協力	地域住民や家族との交流や連携、協働での取り組み、また、町事業への協力に関する具体的な考えや取り組みがあるか。
(2)	協力病院等との連携体制	協力病院・協力歯科医療機関及び他の介護保険施設等との連携体制に関する基本的な考え方や具体的な計画があるか。
6 職員体制		
項目番号	評価項目	評価基準
(1)	職員の採用についての考え方や配置計画、人材確保の取り組み等	職員の採用についての考え方や配置計画、人材確保の取り組みに対して具体的な計画があるか。また、町民雇用について積極的な考えはあるか。
(2)	職員育成や職場の環境づくり	職員のやる気や満足度を高めるための職場の環境づくり、研修会への参加などに関する基本的な考え方や具体的な取り組みがあるか。
7 立地条件、施設・設備		
項目番号	評価項目	評価基準
(1)	①立地条件	家族や地域住民と交流しやすい地域にあるか。騒音、悪臭等がなく、周辺環境が健全な環境にあるか。また、施設出入りまでの道路の幅は6m以上であるか。
(2)	②施設、設備	施設の構造、各居室の面積や配置は基準を満たし、適したものであるか。